

『認知症サポーター養成講座』の開催

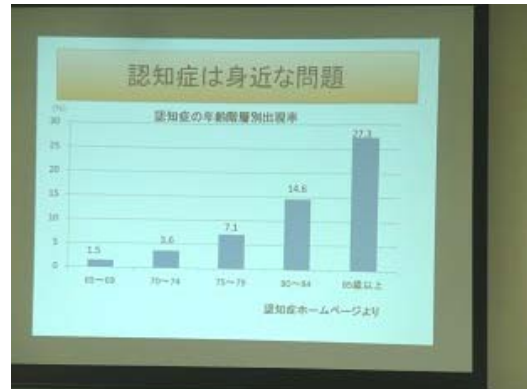
2013/09/11 実施 於) (株)協立製作所会議室

「地域包括支援センターかわち」様のご協力により『認知症サポーター養成講座』を開催いたしました。長寿・高齢時代を迎えた現在では、85歳以上の高齢者は4人のうち一人の割合で認知症になるといわれています。身近な問題として、自分の親族やご近所の高齢者、そのほか壮年時から発症する「若年性アルツハイマー型認知症」の事例も報告されています。「認知症」に対する正しい理解により、元気で健康な日常生活が送れるように研修会を実施しました。



『認知症サポーター養成講座』

講師：地域包括支援センターかわち  
主任介護専門員 塚田貴子 様 ほか



地元地域の高齢者の人数など身近なデータをもとに、統計やグラフを用い分かりやすく説明していただきました。



認知症の症状がある高齢者への「良い接し方」・「悪い接し方」の例を寸劇で見せていただきました。日常生活での出来事のため非常にわかりやすかったです。



宇都宮市作成の「認知症の気づき方・接し方」および全国キャラバン・メイト連絡協議会の「認知症サポーター養成講座標準教材」です。右奥のオレンジ色のリングは「サポーター養成講座」を受講した人が「認知症サポーター」となり「認知症の人を支援します」という意思を示す目印の「オレンジリング」です。

これからも株式会社協立製作所は、弊社の理念にもとづき、事業とCSR活動を一体化して進めていきます。より多くの方々に役立つように、企業の社会的責任を果たし、配電盤・制御盤の設計・製造を通し、国家・社会に貢献できる企業を目指します。